

反差別国際運動(IMADR) / 反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)に参加しませんか？

世界には、先住民や少数民族、移住者、出自によって差別されている人など、差別され社会から排除されてきた人びとが、たくさんいます。

※ IMADRとは

反差別国際運動(IMADR)は、世界からあらゆる差別と人種主義の撤廃をめざしている、国際人権NGOです。日本の部落解放同盟の呼びかけにより、国内外の被差別団体や個人によって、1988年に設立されました。アジア、北米、南米、ヨーロッパの地域委員会／パートナー団体とともに、被差別マイノリティ自身による国境を越えた連携・連帯を促進しています。1993年には、日本に基盤を持つ人権NGOとしては初めて国連との協議資格を取得し、ジュネーブにも事務所を設置して、国連機関などへのはたらきかけにも力を入れています。

※ IMADR-JCとは

反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)は、IMADRの日本における活動の拠点として1990年に設立されました。特に被差別部落の人びとや、アイヌ民族、沖縄の人びと、在日コリアンなど日本の旧植民地出身者およびその子孫、移住労働者・外国人などに対する差別、また、それらの集団に属する女性に対する複合差別などの撤廃に取り組んでいます。

※ IMADRの活動内容

IMADRは、以下の活動テーマへの取り組みを通じて、差別と人種主義、それらとジェンダー差別が交差する複合差別の撤廃をめざしています。

- 職業と世系(門地／社会的出自)にもとづく差別の撤廃
- 搾取的移住・女性と子どもの人身売買の撤廃
- 先住民の権利確立
- マイノリティの権利確立
- 司法制度における人種差別の撤廃
- 国際的な人権保障制度の発展とマイノリティによる活用の促進

草の根レベルで「立ち上がる」

差別をされてきた当事者がみずから立ち上がり、互いにつながることで、差別をなくすための第一歩です。

「理解」を深める

差別と人種主義は、被差別マイノリティのみの課題ではなく、社会全体の課題です。

「行動」につながる調査・研究

効果的な活動のためには、調査・研究が大切です。

情報と経験の「共有」

さまざまな立場・現場にいる人びとが情報と経験を共有することが、変化をもたらす源になります。

よりよい「仕組み」や「政策」を求めて

差別の被害者を救済し、奪われた権利を取り戻し、差別や人種主義を防ぐためには、政治的意志と適切な法制度が不可欠です。

※ 大切にしている視点

EMPOWERMENT—立ち上がり

被差別の当事者が、差別をなくすためにみずから立ち上がり活動すること。

SOLIDARITY—つながり

被差別の当事者が連携、連帯すること。

ADVOCACY—基準・仕組みづくり

被差別の当事者の声と力によって、差別と人種主義の撤廃のための仕組みが強化され、それらが被差別の当事者によって効果的に活用されること。

※ IMADRの活動に参加しませんか？

日本では、反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)が、IMADRの活動を担っています。IMADRへの参加には、いろいろな方法があります。

活動に参加する

IMADR-JCが発信する情報を入手したり(ニュースレターや出版物の購入、メールマガジンへの登録など)、それを周囲の人びとに紹介したり、さまざまなイベントやキャンペーン、提言活動に参加するなど、いろいろな方法で活動に参加できます。

活動を支える

賛助会員や寄付者としてIMADRの活動は、多くの個人・団体の皆さまからの賛助会費やご寄付によって支えられています。日本で入会を希望される方々には、IMADR-JCへのご入会をお勧めしています。ご入会頂いた方には、ニュースレター「IMADR-JC通信」(年6回発行)や総会の議案書、IMADR-JCの定期刊行物(A会員と団体会員のみ)をお届けします。詳細は、ウェブサイト(www.imadr.org)をご覧ください。IMADR-JC事務局までお問い合わせください。

IMADR-JC年会費

個人賛助会員A	1口 ¥ 10,000
個人賛助会員B	1口 ¥ 5,000
団体賛助会員	1口 ¥ 30,000
ニュースレター購読	¥ 3,000

振込先

郵便振替口座:00910-5-99410
加入者名:反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)

活動をつくる

ボランティアとして、さまざまな活動づくりに関わるボランティアを募集しています。ボランティアの活動内容は、文書・記録・展示物などの作成や、各企画のための翻訳、主催イベントの運営、特定の活動の推進メンバーになるなど、さまざまです。関心のある方は、IMADR-JC事務局までお問い合わせください。定期的にボランティアガイダンスも行っていきます。

